

地域と共に歩んだ 黒沢公民館

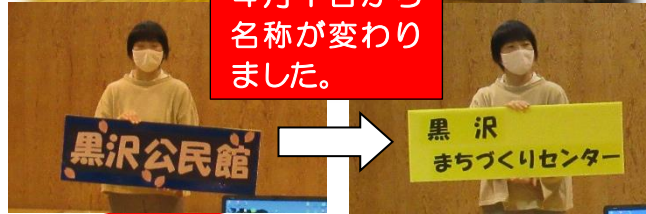
地域のみなさんのご協力に感謝申し上げます。

令和3年度から公民館がまちづくりセンターへ移行する大きな節目として、「公民館・・・ありがとうの会」を3月20日（土）に開催しました。黒沢公民館は、これまで沢山の地域の方々のご協力を得ながら、公民館活動を通して人づくり・地域づくりを行って参りました。公民館活動を支えてくださった地域の皆さんへ感謝の気持ちをお伝えすると共に、ご参加いただいた皆さんと公民館に対する思いを共有しました。

同日は、「令和2年度生涯学習のまち・地域づくり研修会（オンライン講習会）」も合わせて開催し、少子高齢・人口減少の著しいこの地域で、持続可能なまちづくりを進めていくために、何か良い方策はないものか・・・集まれた皆さんが、当事者意識を持って考える時間になりました。



4月1日から
名称が変わりました。



講習会では、代表でまちづくり委員会 齋藤会長が質問されました。

「令和2年度生涯学習のまち・地域づくり研修会」では、東京大学の教授 牧野 篤 先生が、「社会をつくる社会教育へ～人生100年、AI、そしてポスト・コロナの時代のまちづくりを考える～」と題して、牧野先生と三隅自治区内の6公民館をオンラインで繋ぎ、講習会を行いました。

令和3年度がスタート！ 黒沢の新たな船出です。



4月11日（日）、「黒沢地域福祉推進協議会」「黒沢公民館運営推進委員会」「黒沢まちづくり委員会」の通常総会を開催しました。各総会にご参加いただきました委員の皆さま、当日は大変お世話になりました。

今年度からは、まちづくり委員会が地域福祉推進協議会の活動を引き継ぐことになりました。また、まちづくり委員会も、新しいメンバーでの部会活動などがすでに始まっています。黒沢まちづくりセンターを拠点とした“黒沢スタイル”のまちづくりがスタートしました！一緒に頑張っていきましょう。



黒沢まちづくり委員会通常総会の様子



黒沢地域福祉推進協議会の活動は、黒沢まちづくり委員会が引き継ぎます。



前三浦館長。長い間お疲れ様でした。

公民館長退任のごあいさつ

前黒沢公民館長 三浦 博美

六年間、大変お世話になりました。

六年前、地域の皆さんからの要請を受け公民館長の重任を仰せつかりました。

当初、慣れない業務に戸惑いながらも、皆さまの温かいご指導とご協力を賜り、何とか務めることができましたことに、心より感謝申し上げます。

振り返りますと公民館は、地域活動の拠点として、子供から高齢者の皆様まで生涯を通じて、心身共に健康で、明るく豊かな生活を送ることが出来ますようにと、基本的な三つの機能であります。「つどい・まなぶ・つなぐ」を掲げてきました。人と人が集い、まなぶ場として公民館があり、そこに集まった人と人をつなぐ事が公民館の大きな役割であることを自覚しながら、取り組んでまいりました。

また、時は本格的に公民館を中心に、小さな拠点づくり構想の具体策として、「地域づくり・まちづくり」へと大きく舵を切る時期と重なりました。皆さま方もご案内のとおり、ここ黒沢地域は、他の地域と比べものにならないほどの厳しい生活環境に、また不利な地理的条件の中で、この先の地域をどのように描くことが出来るだろうか、悩みました。そこでまず地域が置か

れている状況、課題を洗い出し、解決の糸口を見つけて行こうと、「ふるさと創生未来会議」を立ち上げ議論を戦わせたことが、今も脳裏をかすめます。

私の思いは、ここからはじまりました。以後、地域の姿を映し出す地域振興計画も今や第三次計画まで進む中、皆さんと一緒に苦悩の日々を送ってきました。共に笑える楽しい日々は、まだまだ遠くに霞みますが、それでも計画の一つひとつが少しずつ花を咲かせ、実をつけ始めています。関わっていただいた多くの皆さんに重ねて感謝とお礼を申し上げます。

これまでの在りし日を思い出しますと、数え切れないほどの思い出があります。そして言い表せないほど、将来についての思いがあります。まだまだ私たちがしなければいけないことは山ほどありますが、何よりも大切なことは、ここ黒沢がこれからも、そしていつまでも楽しく暮らせる地域として、続いていくことが誰にとっても、心からの願いではないでしょうか。

世代交代も進みゆく時代には欠かせません。これからは、一人の地域住民として「頑張る黒沢」を一生懸命応援し、自分に出来ることをしっかり頑張っていこうと思います。

最後になりましたが、皆々様のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます、退任のごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

えんがわ

井川の一本桜が満開と聞いて、田んぼの水面に浮かぶ“逆さ桜”を撮りに行きました。朝の八時前、先客が一人来ておられました。私がデジカメのシャッターを切っていると、「もう少し陽が昇るのを待ちましょう」と話しかけてくれました。話をすると・・・グラントワのブログなどを担当されているというプロの写真家さんでした。ご指導いただきながら撮った中の一枚が、表紙の写真です。ちょっとした腕前が上がったようないきいきします(笑)。

一本桜が素敵なお会いをくれたことに感謝しています。(小)

着任のご挨拶

四月一日付で、黒沢まちづくりセンター主事として着任いたしました。

センターから古和の里を一望した時、「なんてきれいなんだろう」と思いました。

これよりは、黒沢の皆様のことを知り奔走していきたいと思えます。黒沢のことを教えてください。よろしくお願いいたします。

吉本 美和子